

**【働く】施策の柱17**

①予算事業名	預かり保育運営事業	予算科目	10-4-1-4			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	働く質の向上
②担当部課名	教育課	事業実施 (予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	働きやすい職場環境の整備
③事業内容	幼稚園教育時間終了後の延長教育活動として、幼稚園教育終了後に実施する上で必要な人件費(預かり指導員)、消耗品費の管理						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等			3,451,000	3,451,000	3,451,000
		(d) 一般財源	6,609,000	8,569,000	6,805,000	6,805,000	6,805,000
		計(a~d)	6,609,000	8,569,000	10,256,000	10,256,000	10,256,000
特定財源名	(a)または(b)の名称	(c)の名称			預かり保育料		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	幼稚園教育の延長としての教育活動。 幼稚園教育を元に教諭と連携し、円滑に行う。 幼稚園教育終了後~18時まで					
	平成31年度	幼稚園教育の延長としての教育活動。 幼稚園教育を元に教諭と連携し、円滑に行う。 幼稚園教育終了後~18時まで					
	平成32年度	幼稚園教育の延長としての教育活動。 幼稚園教育を元に教諭と連携し、円滑に行う。 幼稚園教育終了後~18時まで					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	預かり保育指導員の確保	目標	( / )	( 4人 )	( 4人 )	( 4人 )	( )
		実績					
		目標	( )	( )	( )	( )	( )
		実績					
	事業 成果 効果 等	実施できている現状を維持したい。 指導員の確保が難しい。 支援を要する園児のフォローのための人員の確保が難しい。					
⑧写真及び図面							